

第1章 地理的分野





課題

- ① 写真と地形図を比べてみよう。
- ② 身近な施設（市役所、大國魂神社、多磨霊園等）を探してみよう。

1 府中市のプロフィール

府中市は東京都のほぼ中央に位置し、副都心新宿から西へ約22kmの距離にある。面積は29.34km²で、その範囲は東西8.75km、南北6.70kmで、南端に多摩川が流れている。

市の中央部には、立川段丘が東西に走っている。この段丘は西の端で海拔70m、東の端で海拔40mである。市内で最も高いところは国分寺崖線の上の武蔵台3丁目^{がいせん}で海拔82mである。

<市役所の位置> 東経139度28分52秒 北緯35度39分56秒



府中市の人口

	平成 28. 11. 1	年間増減
人口	258,325	+ 1,395
男	130,450	+ 601
女	127,875	+ 794
世帯数	123,024	+ 1,283

住民基本台帳及び外国人登録原票に登録のある人口

課題

自分の通っている中学校を探してみよう。

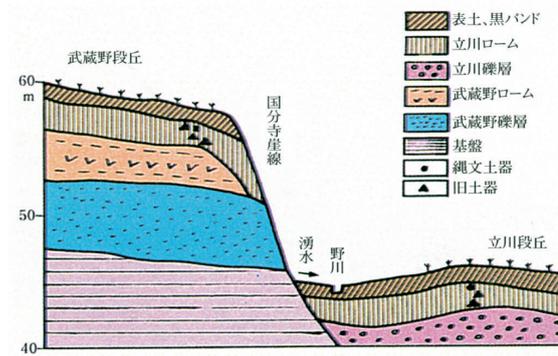
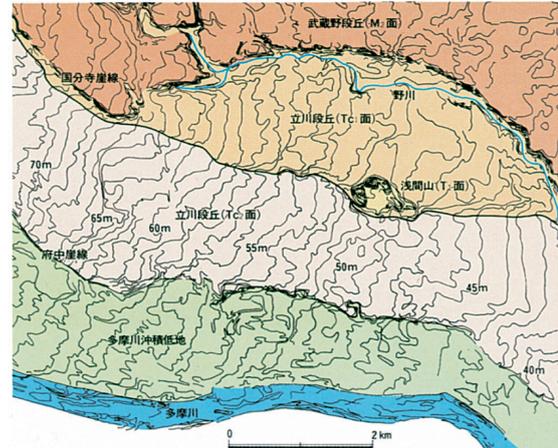
2 府中市の自然

(1) 府中市の地形と気候

府中市は、武蔵野段丘、立川段丘とその後新しく多摩川が運んできた土砂が堆積してできた多摩川低地からなる、ひな壇上の地形の上に広がっている。

立川段丘とその一段上の武蔵野段丘とを合わせて、武蔵野台地という。段丘の上部をおおう茶褐色の土は、関東ローム層とよばれる火山灰からなっている。

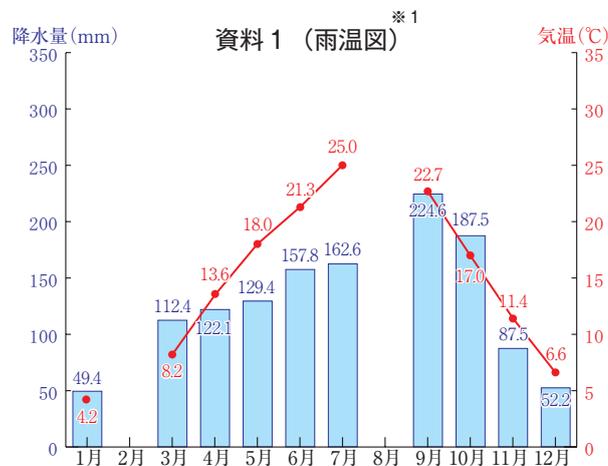
段丘と段丘、低地の境の高さ10mほどの崖を「ハケ」（崖線）といい、湧水がみられる。段丘上の台地は地下水が深く水田には適さないが、ハケ下の多摩川低地には今も水田がみられる。



市内にみられるハケ



ハケから湧き出す湧水（西府付近）



府中市の月別平均気温と降水量（平成27年）

(※1) 雨温図とはある地域の降水量と気温の様子を表わすグラフのこと

資料2 (データ)

	2月	8月
気温	4.8	26.5
降水量	102.5	189.6

課題

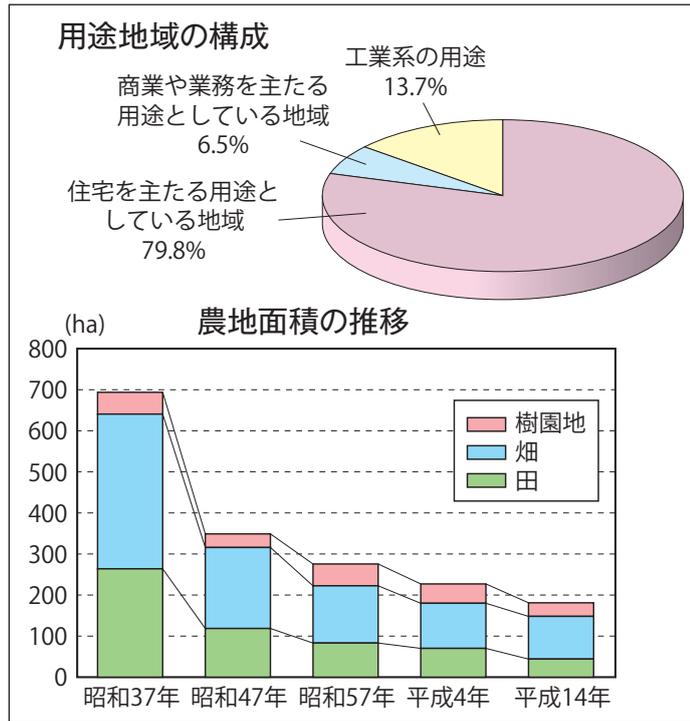
府中市の月別平均気温と降水量のグラフを完成させよう。

(2) 府中市の土地利用と人口分布

① 府中市の土地利用

府中市の土地利用の特色は右のグラフを見ても分かる通り宅地が8割近くとなっていることである。しかし、市内にはまだ農地も残っており、宅地の間に狭い畑などがみられる典型的な郊外の住宅地という風景が広がっている。

ただ、近年は田や畑、樹園地などの面積が減少しており、今後ますます風景が変化していくと考えられる。



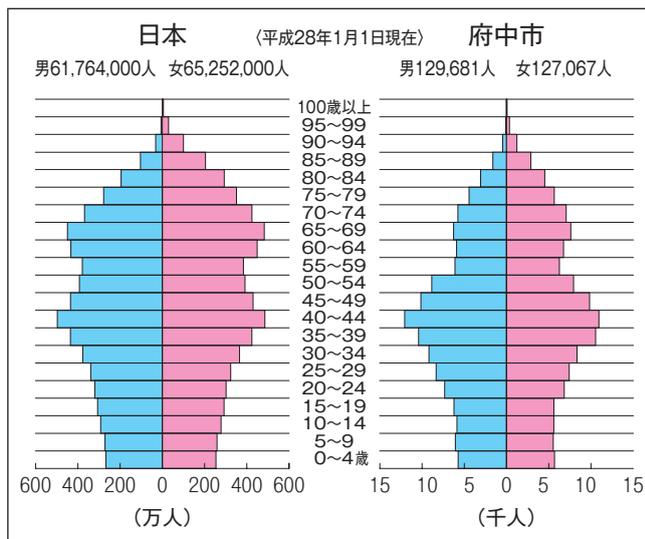
課題

① インターネットの空中写真を使って、自分の中学校周辺の土地利用の実態を観察してみよう。

② 府中市の人口

府中市の人口は、近年増加傾向にあり、平成28年11月1日現在で258,325人となっている。都心への通勤圏として地理的条件の良さから、近年多くのマンションが建設されており、流入人口が流出人口を上回っている。全国的には少子傾向化にある中、府中市においては児童人口が増加傾向にある。

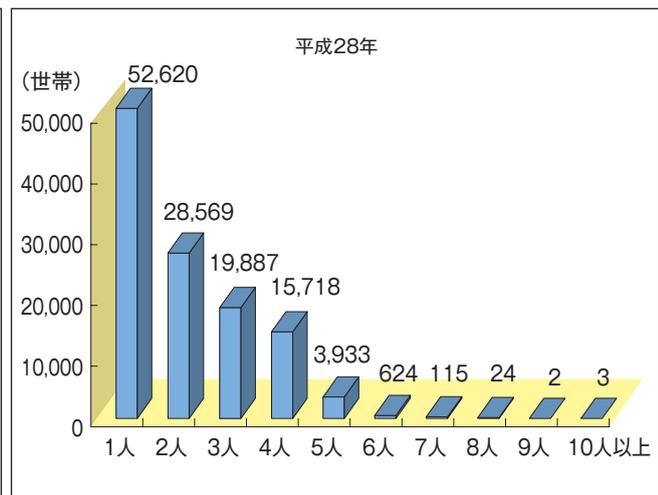
年齢別の人口分布図



(出典: 「人口推計」 総務省統計局)

(資料: 平成27年版府中市統計書)

世帯人員別世帯数



(資料: 平成27年版府中市統計書)

課題

府中市の人口分布の特色を資料から読み取り、文章で書いてみよう。